

奇跡: 当時と現在
2023年・9月・2日

概論: 君は奇跡です。

今日で奇跡シリーズは終了です。

使徒行伝 1

“テオピロよ、わたしは先に第一巻を著わして、イエスが行い、また教えはじめてから、お選びになった使徒たちに、聖霊によって命じたのち、天に上げられた日までのことを、ことごとくした。”

使徒行伝 1:1-2 口語訳

- ルカはイエスの働きがまだ終わっていないことを理解して書いています。
 - (映画の最後のクレジット後のシーンのようなものです。この章は終わりましたが、次の章が近づいています!)
 - イエスの生涯と宣教は、聖霊の力と臨在によって、イエスの民に伝わります。
 - イエスはこのことを何度もほめかしました
 - ニコデモへ - 「あなたは生まれ変わらなければなりません」(水 + 精神)
 - ジョン・ザ・バプティスト - 「私はあなたに水のバプテスマを授けます...彼はあなたに聖霊のバプテスマを授けます。(水 + 精神)
 - イエスは言った、“よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。わたしが父のみもとに行くからである。”

ヨハネによる福音書 14:12 口語訳

○イエスがなさった業は、父なる神がイエスを通して働いておられることの証拠となった。

○イエスは、それらの働きもあなたを通して行われると言われています！

○素晴らしい作品???そんなことがあるものか？

- 力が強いという意味ではありません。
- そんなことは起こらない。
- しかし、それは到達範囲が広がることを意味します。
- 彼自身の復活を含めなければ、福音書には 37 の奇跡が記されています。

“イエスのなさったことは、このほかにまだ数多くある。もしいちいち書きつけるならば、世界もその書かれた文書を収めきれないであろうと思う。”

ヨハネによる福音書 21:25 口語訳

■ 聖霊の力は、彼だけの中に、また彼を通して局在するものではありません。

- “わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。それは真理の御霊である。この世はそれを見ようとせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。”

ヨハネによる福音書 14:16-17 口語訳

○ スティーブ・ミッケルは先週、聖霊のバプテスマについて話しました。

○ あなたの中に神ご自身が宿り、力を与えること。

○ すべての創造物に命を吹き込んだのと同じ神の息吹があなたの中に宿ることができます。○ これはイエスの招きです。イエスのもとに来て、罪を赦され、すべての罪を清められ、神と和解し、聖霊に満たされてください。

○ クリスチャンであるあなたは、神の聖霊の神殿です。

■ 神殿は天と地が交わる地点です。ネクサスポイント。ただ、神に会うために「聖なる」場所に行く必要はありません。彼はあなたの中に住んでいます。

■ ジョシュ・ホワイトはかつてこんな歌詞を書いた——

● 「そして、どうすればあなたを封じ込められるでしょうか？」

● すべてが含まれているときは？

● 私の魂の家

● 小さすぎる」

■ それでも、この美しい謎は真実です。

○ そして彼の人生、彼の愛、そして力があなたを通して流れています。

○ イエスの同じ業があなたの人生にも流れ込む可能性があり、これからも流れ続けるでしょう。

■ かつてある指導者が、自分とその妻が子供たちに最も一貫して祈っているのは、聖霊のバプテスマを受けることだ、と私に話したことを覚えています。私はこれを子供の前に聞いて、素晴らしい響きだと思いました。今では私自身の4つの祈りによってさらに意味があり、私の最も一般的な祈りの1つでもあります。

■ 聖霊とともに生きることは、神とともに生きることです。

- これはとても重要なことなので、見逃すことはできません。神は宗教上の義務だけに興味があるわけではありません。
- キリスト教の動きを通過します。

スカイ

- それらのいくつかは、健康的な習慣と同様に、あなたの健康にとって重要です。
 - しかし、彼はあなたが彼の人生と存在を体験し、人生を共に歩むことに興味を持っています。○ モーセが聖霊に満たされたとき、彼は他の人にも聖霊が与えられることを切望しました。
- 神と同じ経験。

- 神は彼を「友人」と呼び、「面と向かって話す」のです。
- 確かに宇宙の創造主であり王もあなたの友達になりたいと思っています。

- これを「野生のキリスト教」と呼ぶ友人がいますが、彼の言いたいことは、私たちが野生であるとか狂っているということではなく、私たちの信仰は注意深く厳選されたキリスト教の経験という安全な範囲の外にまで広がっているということです。イエスと同じように、広い世界にそれが存在しているということ。

これが何を意味するか分かりますか？

あなたが奇跡だということ。

次ページへの移行：これはまさに今日私たちが読む内容です。初代教会は、神の新しい家族の一員としての彼らの共同生活がいかに奇跡的なものであるかを知ることになるでしょう。そうすることで、私たちは同じことを発見（または再発見）する機会を得ます。

MVMT 1: 待って祈ってください

Back to Acts 1

“イエスは苦難を受けたのち、自分の生きていることを数々の確かな証拠によって示し、四十日にわたってたびたび彼らに現れて、神の国のことを語られた。そして食事を共にしているとき、彼らにお命じになった、「エルサレムから離れないで、かねてわたしから聞いていた父の約束を待っているがよい。すなわち、ヨハネは水でバプテスマを授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって、バプテスマを授けられるであろう」。”

使徒行伝 1:3-5 口語訳

それでイエスは死からよみがえりました。彼は40日間人々と過ごし、彼らに現れて神の王国について教えます。彼は天国に昇って、「あなたの物語は終わったわけではありませんが、まだ始まったばかりです」と言います。

「待つて祈ってください」

これはある意味ではイエスの奇跡の終わりですが、別の意味ではまったく新しい章の始まりでもあります。使徒行伝 1 章には、聖霊が降るのを待つ移行期間について書かれています。

聖霊の降臨を期待して「待ち、集め（想定）、祈りなさい」という命令があります。初期の教会にとって最良の状態はまだ到来していません。

待つことは受動的行為ではありません。彼らは祈るように命じられています。神と関わり、現実の霊的次元と対話すること。

これでシリーズは終わりですが、「B4 の奇跡」はこれで終わりではありません。スティーブ・ミッケル(私たちの地区監督)が先週言ったように、私たちは移行期の終わりに近づいていますが、初期の教会と同様に、最高の時期はまだ来ていません。

そして、私たちが待ち、集まり、祈るとき、聖霊が新たに降ってくることを期待します。初めてではありませんが、もう一度です。そして、私たちは神がなさろうとしていることをすべて見ることはできませんが、私たちの祈りが無駄ではないことを知っています。

アーメン？

使徒行伝が聖霊の到来について何と言っているか見てみましょう…

MVMT 2: ペンテコステ

“五旬節の日がきて、みんなの者が一緒に集まっていると、突然、激しい風が吹いてきたような音が天から起ってきて、一同がすわっていた家いっばいに響きわたった。また、舌のようなものが、炎のように分れて現れ、ひとりびとりの上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、いろいろの他国の言葉で語り出した。”

使徒行伝 2:1-4 口語訳

“さて、エルサレムには、天下のあらゆる国々から、信仰深いユダヤ人たちがきて住んでいたが、”

使徒行伝 2:5 口語訳

“ユダヤ人と改宗者、クレテ人とアラビヤ人もいるのだが、あの人々がわたしたちの国語で、神の大きな働きを述べるのを聞くとは、どうしたことか。”

使徒行伝 2:11 口語訳

THE NATIONS OF PENTECOST ACTS 2:9-11

© Mark Barry 2009 | visualizeLife | Please do not reprint without permission, but feel free to copy for personal use.



7

祥連

エペソ人への手紙 2 章でパウロはこう言っています。

私たちをご自身と和解させた神の目的は、以前分裂していた人々の中から一人の新しい人類をご自身の中に創造することでした...

これによって私たちは神の王国の同胞となる、と彼は言います。

そして彼の家族の人々。

家族の言語があります。

このような言葉は、クリスチャンであることが何を意味するかを説明するために新約聖書全体で使用されています。私たちが神の家族の一員であれば、それは私たちを兄弟姉妹にします。

これは新しい家族の奇跡です。

ノーザンテリトリーの多くは、私たちが新しい家族の中でどのように一緒に暮らすかに焦点を当てています。

それは古い傷を癒し、恵みに満ちた新しい何かの回復の中で生きることについてです。

MVMT 3: 「霊に満ちた交わり」の4つのマーク

“そして一同はひたすら、使徒たちの教を守り、信徒の交わりをなし、共にパンをさき、祈をしていた。”

使徒行伝 2:42 口語訳

使徒の教え そして私たちの心の変革

欲望の変化 - 模倣欲望

親和- これはどういう意味ですか?(サインの写真) - 時代が変われば違って見えるかもしれませんが、私たちの核心は変わりません。

「パンを裂く」- 共に食事し、聖体を捧げます。

祈り

“そして一同はひたすら、使徒たちの教を守り、信徒の交わりをなし、共にパンをさき、祈をしていた。みんなの者におその念が生じ、多くの奇跡とするしとが、使徒たちによって、次々に行われた。信者たちはみな一緒にいて、いっさいの物を共有にし、資産や持ち物を売っては、必要に応じてみんなの者に分け与えた。そして日々心を一つにして、絶えず宮もうでをなし、家ではパンをさき、よろこびと、まごころとをもって、食事を共にし、神をさんびし、すべての人に好意を持たれていた。そして主は、救われる者を日々仲間に加えて下さったのである。”

使徒行伝 2:42-47 口語訳

- サイン・アンド・ワンダーズ(奇跡！)
- 一緒に - 共同生活
- お互いのニーズを満たす
- 「そして主は救われる人々の数を毎日加えられたのです。」

答え: 一緒にパンを割ろう...

私たちはすでにイエスの教え、交わりの下に座って祈りました。

それでは、一緒にパンを割って締めくくりましょう！

聖体拝領をするとき、私たちはしばしば非常に厳粛な気持ちになります。

そしてそれは良いことであり、正しいことです。

でも今日は違うことを試してみたいと思います。

「喜びと誠実な心」を持ってパンと杯を受け取りましょう。

私の好きな食事は、テーブルを囲んで一緒に笑いながら食べる食事です。笑顔—私たちが持っているものとお互いへの感謝の気持ち。

パンの化身(イエスが現れた！)

カップ - 「感謝のカップ」

聖体拝領

歌 - フレッシュウインド

閉鎖。